

人を対象とする医学系研究についての「情報公開文書」

研究課題名：高校生の「思いがけない妊娠」に着目したリテラシーとオラリティの共存性に関する研究

・はじめに

若年女性(16歳から19歳)の出産は、2010年度以降、減ることはなく、約1万3千件前後を推移しています。文部科学省の調査では、高校生の「思いがけない妊娠」で、「生徒の3割が自主退学を選択している」という結果が示されました。15歳未満で一人目の子どもを産み、再び妊娠をして二人目の子どもを産む高校生世代も数は少ないですが、一定しています。なかなか相談する場所がなく、妊娠した当事者は孤立して、悩み続けている現状があります。

・研究に用いる情報の利用目的と利用方法について

本調査研究では、民間団体「にんしんSOS東京」の高校生の「思いがけない妊娠」などの相談について相談メール等の解析を行うものです。高校生のみなさんの妊娠相談に関して、科学的な視点から情報分析を行い、安心して相談できる環境づくりや緊急度を測る相談の見立てについて明らかにしていきます。

・研究の対象となられる方

「妊娠にまつわるすべての困ったどうしよう」に寄り添い、メール・電話及び面接相談、病院や地域の保健センター等関係機関への同行支援を総合的に行っている民間団体「にんしんSOS東京」に寄せられた1500件に上る高校生からの相談を分析します。なお、解析に用いるデータは、相談窓口開設時2015年12月1日より2019年8月31日までに受け付けたメールを対象にします。分析するデータは、団体によって合意を得た情報のみを匿名化して扱います。

・研究期間

研究を行う期間は医学部長承認日より2022年3月31日までです。

・研究に用いる試料・情報の項目

民間団体「にんしんSOS東京」の高校生の「思いがけない妊娠」などの相談について相談メール等のやり取りの記録を分析させていただきます。

・予想される不利益(負担・リスク)及び利益

皆様から寄せられた相談を全て匿名化(どこのどなたから寄せられた相談な

のかが特定できないように加工)した上で、分析を行います。本研究において、相談者の皆様に予想されるリスクはありません。本研究により調査対象となった皆様が直接受けることのできる利益及び不利益(リスク)はありませんが、将来、本研究成果は「思いがけない妊娠」を抱えて、思い悩む人たちの一助になり、多くの皆様に貢献できる可能性があると考えています。なお、ご協力は無償になりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

・個人情報の管理について

本調査研究は、すべて匿名化した上で行います。なお、個人情報の漏洩を防ぐため、「にんしんSOS東京」の協力を得て、個人を特定できる情報をすべて削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしてデータの提供をお願いします。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表(学会や論文等)の際には、対象者の方を特定できる情報は含まれませんのでご安心ください。

・試料・情報の保管及び廃棄

この調査研究で得られた情報は、数理データ科学教育研究センターで統計処理を行い、男女共同参画推進室 GC 棟 209 長安研究室の鍵のかかるロッカーで保管し、調査終了後は10年間保存し、保存期間が終了した後に、解析データを取り除いた上で安全に廃棄いたします。

保管および廃棄責任者：男女共同参画推進室 講師 長安 めぐみ

・研究成果の帰属について

この研究により得られた結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合の特許権等は研究者もしくは所属する研究機関に帰属することになり、あなたにこの権利が生じることはありません。

・研究資金について

この研究を行うために必要な研究費は、国立大学法人群馬大学運営交付金(個人研究費)を活用いたします。

・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われないのではないか(企業に有利な結果しか

公表されないのではないか) などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反(被験者みなさまの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態)と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

・「群馬大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会」について

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。

(ホームページアドレス: <https://www.rinri.amed.go.jp/>)

・研究組織について

この研究は、群馬大学男女共同参画推進室の教員が主体となって行っています。共同研究として、民間団体「にんしんSOS東京」のスタッフの皆様、群馬大学医学部附属病院システム統合センターや数理データ科学教育研究センター等の研究者の協力を得て解析を行います。

この研究を担当する研究責任者、研究分担者は以下のとおりです。

研究責任者

所属・職名: 男女共同参画推進室 講師

氏名: 長 安 めぐみ

連絡先: 027-220-7146

研究分担者

所属・職名: 附属病院システム統合センター 准教授

氏名: 鳥飼 幸太

連絡先: 027-220-8773

所属・職名: 健康支援総合センター 講師

氏名: 宮崎 博子

連絡先: 027-220-7162

所属・職名：フェリス女学院大学 教授

氏名：諸橋 泰樹

研究協力者

所属・職名：社団法人「にんしんSOS東京」 代表

氏名：中島 かおり

連絡先：050-3188-0052

・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。なお、研究にあたっては、協力団体によって合意を得た情報のみを匿名化して受けとり、分析を進めさせていただきます。研究内容に関することは、協力団体を介して詳しくご説明させていただきます。

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属・職名：社団法人「にんしんSOS東京」 代表

氏名：中島 かおり

連絡先：〒171-0022

東京都豊島区南池袋 2-8-17 第一豊南ビル 601 号

Tel：050-3188-0052

上記の窓口では、次の事柄について受け付けています。

- (1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 ※他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- (2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- (3) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明
- (4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知

- ①試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
- ②利用し、または提供する試料・情報の項目
- ③利用する者の範囲
- ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
- ⑤研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法